

青少年とともにあゆむ小学校地区委員会の活動と紹介

◇地区委員とは

子どもたちの健全育成には、家庭だけでなく地区全体での取り組みが必要です。子どもたちが、身近な地域のなかで様々な生活体験を重ね、健やかに成長できるように地域の大人が見守ることが不可欠です。そのためには、子どもたちと地域の人々が日ごろから接して、気軽に声を掛け合うことができる環境づくりも大事な一つです。

地区委員会は、各公立小学校区単位に組織された青少年の健全育成を目指す地域の団体で、青少年の健全育成活動に関心のある個人や青少年に係わる団体により構成されています。名称を『青少年とともにあゆむ〇〇小学校地区委員会(愛称をウイズユース)』という事務局は各小学校にあり、副校長先生が窓口になっています。

地区委員会での健全育成対象者は、地区内に住む6歳〜24歳の青少年としています。

◇地区委員の活動

地区委員は青少年の健全な育成をめざす団体であり、その活動においては組織に集る様々な人々の知識・技能などが活用されますので、そのパワーは組織活動の大きな原動力となっています。このパワーを生かして、次のような活動をしています。

- *大人と子どもの交流の場として、スポーツ、レクリエーション、文化活動などの実施。
- *健全育成グループ活動の育成や援助。
- *非行や事故を防ぐための啓発・パトロール活動。
- *地域生活環境の調査や浄化。
- *その他、地区委員会の目的を達成するための活動

◇地区委員のメンバー

青少年の健全育成に関心のあるかた、及び青少年に関わる下記団体の方々を中心とした委員構成となっています。

- *自治会の代表や関係者
- *子ども会の代表者や関係者
- *小・中学校PTAの代表者や関係者
- *小・中学校の校長、副校長、生活指導主任などの先生
- *交通安全協会、防犯協会の関係者
- *会社、事業などの関係者
- *保護司、民生、児童委員、少年補導員
- *青少年委員、各地区委員の実情に応じて選ばれたかた

◇地区委員会の組織

地区委員会により多少異なりますが、次のような組織が基本となっています。なお、組織の運営は自主財源のほかに市からの補助金・委託金もあります。

- *対象別の専門部・・・小学生・中・高校生部など
- *領域別の専門部・・・行事(企画)部、環境部、研修部など

以上が『地区委員会』のあらましです。ご参考になりましたでしょうか。今後も、皆様がお子さんに手がかからなくなつても、地域の子どもの健やかな成長のため、「地区委員会」にご協力ください。

東小学校地区 年間行事の紹介

東小学校地区委員会として、市主催の年間行事、「春のスポーツ大会」・「小学生リーグ講習会」・「青少年フェスティバル」・「新春たこあげ大会」のほかに地区委員会独自の行事として「秋のゲームラリー」と称して、11月3日の文化の日に、国営昭和記念公園を会場として小学校1年生から6年生を縦割りにチームを編成し、子ども会の役員、学校の先生がた及び理事の絶大なご協力を得て、役員が各々のポイントでゲームを考へて頂き、各チームが全ゲームに挑戦して貰い、ゲームの得点を最高得点は50点と決め、スタートからゴールまでの時間差を加味して順位を決めました。

団体賞として上位3チーム、個人賞として豆つかみで一番多くつかめた低学年、中学生、高校生に各々賞品を授与しました。

ちなみに、本年度のゲームはTシャツラリー、グラグラバランスラリー、スプーンラリー、ボール運び、豆つかみ、たすきラリーでした。

参加者の児童の顔を見ているととても楽しそうに団体ゲームに興じていましたので、来年度からも本行事を積極的に実施して行きたいと考えています。



拝島第一小学校地区 マスのつかみ取りの様子

用水路に500匹の「ます」を放流！
元気が良く飛び跳ねています。



やっとならば、
捕まえたっつ！
夏の楽しい思い出です。

武蔵野小学校地区 泊まろう・学ぼう・学校で

武蔵野小では、毎年「泊まろう・学ぼう・学校で」と3年生以上の希望者が、学校で宿泊をします。その中で小学生リーダーたちが、自分たちで考え、企画した肝試しが行われます。当日は卒業生も手伝いに来てお助け役をしてくれます。夜は教室で友だちと一緒に寝る、子どもたちにとっては楽しくて、嬉しくて少し寝不足気味になりませんが、普段勉強をしている教室に泊まる貴重な体験になっています。

また今年度は小学生リーダー講習会で本所防災館に出かけ暴風雨体験や都市型水害の体験等、災害に備えるの訓練も経験しました。武蔵野小学校地区委員会は地域や学校と連携協力をして、子どもたちのために日々活動をしています。



拝島第二小学校地区 大玉ころがし

拝島第二小学校地区委員会では、晴れ渡る大空にたくさんのお魚のぼりを泳がせて、4月の新学期を迎えた1年生をはじめ、進級した子ども達と共に先生、地区委員、PTAの役員と一緒に賑やかに開催します。運動会は、4チーム対抗で行なわれ、上級生が自ら進んで、チーム分けや低学年のお世話をしてくれるのが伝統になりました。

最も盛り上がるのは、「大玉ころがし」で、最後の結果発表は、ドキドキします！春の運動会は、新学期の楽しい思い出です！



青少年フェスティバル 実行委員を募集

青少年フェスティバルは、青少年が主役となる祭典です。

青少年フェスティバル実行委員は、高校生から24歳までの青少年が中心となり、フェスティバルの企画・運営をするメンバーです。

参加希望のかたは、5月末までに青少年係までご連絡ください。

青少年フェスティバル 年間スケジュール

☆4月・5月
最初は実行委員で顔合わせ。
その年の委員長や副委員長を決め、みんなが楽しく企画を進めるためのテーマも決めます。

☆6月から9月
本部、大ホール、小ホール、展示、空の5つの中から好きな企画を選んで企画・運営を行っていきます。

◇本部企画 全体のまとめ役です。

◇大ホール企画 KOTORIホール(昭島市民会館)でのダンスや吹奏楽の発表など大きな舞台を使う企画の運営をします。

◇小ホール企画 バンドによるライブなど公民館内の小さなステージを使う企画の運営をします。

◇展示企画 お化け屋敷や中高生徒の作品展など室内での企画全般の運営をします。

◇空いる企画 模擬店や屋外での企画の運営をします。

◇細かな内容や予算を決めていきます。

☆10・11月
当日に向けて案を出し合い、ポスターやチラシの作成をして、そのチラシを市内に配布します。

☆前日
当日に使う荷物を搬入、リハーサルを行います。

☆当日
みんなが作り上げた青少年フェスティバルに、遊びに来た、たくさんのお客さんの笑顔が見られます。もちろん、お客さんと一緒に楽しむこともできますよ。興味のある方は市役所青少年係までご連絡ください。 ☎544-5111



放課後子ども教室 登録を受付しています

「放課後子ども教室」とは：(放課後において小学校の校庭・体育館・余裕教室等を利用して、1〜6年生までの児童に安全・安心な居場所を提供する事業です。)

この事業は、学校や保護者、地域の方の協力を得て校内で子ども達が安全に過ごせるよう「見守り」をするもので、学童クラブのように「保育」をする事業ではありません。

*「放課後子ども教室」は市内全小学校で実施しています。

*学童との併用登録もできます。

■開設日・時間
通常、給食がある日の放課後で、学校の授業や行事に差し支えない日に開設します。(三期休業期間中は開設していません)開設日は学校により異なります。

開設時間は、4月〜9月は放課後から午後5時まで、10月〜3月は放課後から午後4時までとなります。

■申込み
登録票と保険料等負担金500円(保険料、運営諸費用を添えて)各校の放課後子ども教室開設時間内に放課後子ども教室のスタッフまで

◇市役所2階北側4-1窓口(青少年係) 平日の午前8時30分から午後5時まで(通年)

※新一年生の申込みは4月からです。

※詳しくは子ども育成課青少年係へ
昭島市ホームページから
ご覧になれます。

あいさつは 顔を見て 目を見て 心を見て



あいさつ 運動標語